

三重の力を世界へ——卒業生インタビュー



様々な分野を学ぶことで視野が広がった。
新たな医薬品を開発するのが夢です。

蟹江 美佐

日新薬品工業株式会社 製品保証部 品質管理室
 (博士前期課程第一期生/2011年3月修了)

研究科では工学系と生物系の両方の先生が所属しており、それまであまり接点のなかった医学系分野に関心を持つようになりました。インターンシップでは、医薬品の人体への影響力の重要性と開発や製造販売することの責任や面白さが分かり、就職活動は製薬会社に絞って行いました。ゆくゆくは新たな医薬品を開発できるように成長することが現在の目標です。



三重県ゆずプロジェクトにて(写真中央)

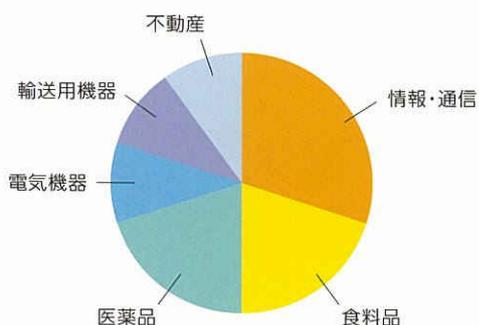
多くの事を同時に取り組むことで
 身に付いた力は、社会に出てからも役立つ。

松永 星

株式会社エフ・シー・シー 鈴鹿工場 製造課
 (博士前期課程第一期生/2011年3月修了)

研究科では講義や実験の他に、望めば地域活性化の農業プロジェクトなど先生方のフィールドワークにも参加する事ができます。研究、講義、実習と非常に忙しくなりますがやりがいや充実感があります。多くの事を同時に取り組む事が出来るので、他の研究科や普通の研究室では付かない能力が身に付きます。この事は社会に出てからも役立つと思います。

2010年度就職状況



就職先企業

株式会社アサプリホールディングス	株式会社竹屋
株式会社エフ・シー・シー	中外医薬生産株式会社
株式会社プレサンス住販	凸版印刷株式会社
株式会社マキタ	日新薬品工業株式会社
株式会社マサグループ	百五コンピュータソフト株式会社

進学先大学院

総合研究大学院大学 生命科学研究所 基礎生物学専攻
 名古屋大学大学院 医学研究科 環境労働衛生学